

**製品名: REC8 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86952**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:63 kDa; Observed MW:83 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	REC8
別名	Rec8p; REC8L1; HR21spB
遺伝子ID	9985
SwissProt ID	O95072
免疫原	ヒト REC8 の組み換えタンパク質

**背景**

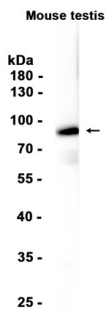
この遺伝子は、SMC（染色体構造維持）タンパク質パートナーであるクライシンファミリーのメンバーをコードしています。このタ

ンパク質は、卵母細胞と精母細胞の両方において、減数分裂中に染色体の軸要素に局在します。マウスでは、この相同タンパク質は減数分裂接着複合体の重要な構成要素であり、姉妹染色分体の接着と相同染色体間の組換えを制御します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシングバリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



REC8 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス精巣組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。